

全国協議会 ニュース

2006年7月1日発行 第169号

発行所 特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会 〒160-0005 東京都新宿区愛住町23-1 Woody21-9階 TEL.(03)3356-8217 FAX.(03)3356-8637 発行責任者:品川 保弘 http://www.marrow.or.jp/ E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座 00150-4-15754 銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655

協議会ロゴマーク入りフラッグに迎えられて

全国骨髄バンクボランティアの集いin船橋を開催

6月3日、船橋市勤労市民センターで全国協議会主催、千葉県・船橋市共催(主催・千葉骨髄バンク推進連絡会)による「2006全国骨髄バンクボランティアの集いin船橋」が開催されました。当日は約150名の参加がありました。

■盛り沢山なイベント

第一部の記念式典は、船橋郷土芸能の「ばか面踊り」で、賑やかに始まりました。第二部では、小栗原小学校合奏クラブによる管弦楽演奏があり、シューベルトの交響曲「未完成」など、見事な演奏を聞かせてくれました。続いて行われた、国会議員によるバンドGinnzのミニコンサートでは、骨髄バンクのチャリティソングも披露され、感動を呼びました。



そして、大谷会長・浜田靖一衆議院議員・元氣になった患者さん・提供したドナーさんによるトーク「貴方の勇気で今私は輝ける・・バンクありがとう」が行われました。患者のお二人からは、「救われた命で、きちんと道徳を持って生きる」、「命



■8団体に感謝状贈呈 記念式典では、主催者、共催者、来賓者挨拶につき感謝状贈呈式が行われました。贈呈先の8団体のうち出席いただいた団体代表者、個人の方に大谷会長から感謝状を贈呈し、代表してブルデンシャル生命保険(株)広報チーフマネージャー佐藤浩

■いのちの輝きコンクール 全国協議会15周年を記念して行われた「いのちの輝きコンクール」には、857作品が寄せられました。そのうち特に優秀とされた作品を寄せていただいた方々をお招きして、授賞式が行われました。優秀賞8名、奨励賞18名、特別賞2名のうち、出席された10名の方々に大谷会長から賞状と記念品が授与されました。

授賞式 全国協議会15周年を記念して行われた「いのちの輝きコンクール」には、857作品が寄せられました。そのうち特に優秀とされた作品を寄せていただいた方々をお招きして、授賞式が行われました。優秀賞8名、奨励賞18名、特別賞2名のうち、出席された10名の方々に大谷会長から賞状と記念品が授与されました。

がつながった。子供たちにも命の大切さを伝えて生きたい」という言葉がありました。また、ドナーの方は「自分をたよりにしている人がいるのはありがたいこと。苦しんでいる人を見捨てないで」と訴えました。 また、関連イベントとして、「いのちの輝き展」「いのちの輝きコンクール受賞作品展」を2会場で開催し、多くの方が会場を訪れました。

- ブルデンシャル生命保険(株)
 - 宮ノ下NEXT
 - 関東学生陸上競技連盟
 - 久保田譲
 - (財)千葉県薬剤師会検査センター
 - 船橋駅前商店会
 - (株)ヒスメディア
 - 金寿司
- (敬称略)

集いのイベントは、5月20日に船橋市民文化創造館きららホールで開催した「血液疾患医療講演会」「個別医療相談会」から始まりました。 また、「いのちの輝き展」「いのちの輝きコンクール受賞作品展」を、船橋市勤労市民センターで5月30日から、船橋西武百貨店で5月31日から開催し、6月4日の最終日までの間に、多くの県民、市民の皆様に



■大会を終えて 全国のボランティアの皆様、骨髄バンクの関係者の皆様、ようこそ千葉、船橋までお越し下さいました。 昨年の伊賀大会が終わってから、この集いの準備を進めてまいりましたが、あつという間の1年でした。この間、支援くださいました千葉県、船橋市はじめ多くの団体、企業、個人の皆様方、そして駅前に骨髄バンクPRのフラッグを掲示して下さった船橋駅前商店会様に厚く御礼申し上げます。

い糸(アート部門)に厚生労働大臣賞が授与されました。



心からのご寄付に 感謝申し上げます

5月22日~6月19日

㈱タクトコーポレーション	現金	30,000円
㈱メディカルー光	現金	1,000,000円
㈱サカタのタネ	現金	22,710円
東京大森ライオンズクラブ	現金	20,000円
函館骨髄バンク推進協議会	現金	33,700円
小樽骨髄バンク推進会	現金	35,320円
三瓶和義	現金	6,980円
匿名	現金	200,000円
匿名	現金	7,020円
匿名	現金	880円
吉本哲也	現金	2,000円
塩谷 圭	現金	1,000円
徳田ひろみ	現金	1,620円
榎本卓久	現金	3,000円
匿名	現金	5,000円
黒田多喜男	現金	10,000円
三品雅義	現金	10,000円
匿名	現金	16,517円
白相浩二	現金	10,000円
堀江英二	現金	5,000円
宇賀神紀子	現金	10,000円
匿名	現金	1,180円
協業組合本庄食肉センター	現金	27,224円
さいたま市立大久保中学校	現金	100,000円
遠山将憲	切手	1,350円

第62回 理事会報告

6月4日(日) カフェ ヴェロイチエ (千葉県船橋市) (協議事項) ●名義後援、承認案件 ●うちわとキティティッシュの価格について ●「白血病と言われたら」改訂版の作成について

■次回開催地から 平成19年度の全国大会を5月26日、27日に「静岡(静岡市)」で開催させていただくことになりました。折しも新茶のシーズン。是非おいしいお茶を飲みに来てください。静岡県は観光とグルメまさに歴史もセールスポイントです。全国の多くのボランティアさんがお誘い合わせでお集まりいただけるのを楽しみにしています。また間近で「富士山」もご覧いただけます。2日目は観光コースも紹介します。静岡県らしいイベントで有意義な時間となりますようメニュー



■通常総会・代表者会議 ボランティア大会翌日の6月4日船橋市中央公民館に於いて2006年度通常総会&代表者会議を開催しました。 加盟49団体中、43団体(うち12団体は委任状提出)が出席し、活発な審議を経て2005年度の事業報告、収支決算を承認いただきました。2006年度事業計画、予算共に原案通り可決しましたが、財政が厳しい折、適格な時期に補正予算を編み、実行するように理事会に委任されました。

午後から行った代表者会議で

ご覧いただきました。 本番の集いは、6月3日船橋市勤労市民センターホールで開催し、約150人の参加者がありました。いずれも会場の皆様熱心に耳を傾けて下さいました。

バー全員で頑張る準備中です。(静岡の会)

活動資金の援助をお願いします 銀行口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 5666655 郵便振替口座 00150-4-15754 特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会

●日本骨髄バンクの現状(平成18年5月末現在) 5月11日付で非血縁者間骨髄移植における骨髄採取の実施についての協力依頼が、厚生労働省健康局疾病対策課臓器移植対策室長から骨髄採取認定施設長宛に送付されました。 これは、厚生労働省協議会疾病対策部造血幹細胞移植委員会で審議され、骨髄移植件数が近年大きく増加しているに伴い、骨髄採取を実施する施設の確保が困難な状況にあるため、より一層の協力を呼びかけたものです。骨髄採取が遅れることは、移植希望者への影響も考えられます。 ドナーの方はもとより、採取施設の関係者や調整医師の皆様には平素から多大なご協力をいただいておりますが、ひとりでも多くの患者さんに一日も早く移植が実現できるよう、関係者の皆様のご協力をお願いいたします。

●今年度のAC広告は、本田美奈子さんが起用されます 公共広告機構(AC)が、今年度の支援キャンペーンにおいて、昨年引き続き骨髄バンクを支援していただけたことが決定しました。昨年、白血病で亡くなった本田美奈子さんの「病気で苦しんでいる人達の支

骨髄バンクNOW

えになりたい」と言っていた遺志がこのCMで実現されます。

●今年度の全国大会は9月30日(土)、新宿パークタワーホールで開催 「骨髄バンク推進全国大会 2006」は、9月30日午後1時から5時までの予定で、新宿パークタワーホールで開催されます。今年度は財団設立15年にあたる年でもあり、翌日から開始される「骨髄バンク推進月間」に弾みをつけていただくような企画を準備しています。皆様のご参加をお待ちしています。

●日本骨髄バンクの現状(平成18年5月末現在)

	4月	5月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,918	3,534	248,340	314,049
患者登録者数	160	184	3,279	20,645
骨髄移植例数	72	69	-	7,388
20歳未満ドナー	259	296	3,192	-
51歳以上ドナー	262*	107**	3,564***	-

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。 *51歳以上ドナーの延長数 **51歳以上ドナーの新規登録数 ***17年9月~

は、今後の骨髄バンク、全国協議会のあり方について、厳しい中にも暖かなご指摘、ご意見を沢山いただき、これからの活動に生かしていかなくてはと、思いを新たにしました。 2006年度の運動スローガ

全国協議会設立15周年記念事業 「いのちの輝き展」全国で開催中

山口
6月3日、下松市「スタービ
アくだまつ」で登録会と同時に
「いのちの輝き展」を開催しま
した。

買い物客で賑わう隣接の
ショッピングモールでも風船を
配りながら、ドナー登録・「輝
き展」の呼び掛けをしました。

買った方、パネルだけ見てくだ
さった方、田舎ゆえ、多くの
人は期待できませんが、年配の
人もじっくりとパネルを見てお
られ、皆の心を動かしたよう
でした。(竹本)



この時は、私は、ボランティアにはいろいろな形があるのだと考えさせられました。ドナー登録や寄付活動などの他に、「心」があるのだと言ふ事を... 一人でも多くの人にドナー登録をしてもらうには、骨髄バンクを知ってもらう事だと実感いたしました。(遠山姉)

この時期お天気に恵まれ、船橋西武デパートで「いのちの輝き展」が開催され、初めてですが私も二日間お手伝いに行きました。

何人かお客様が見えた内、一人のご婦人が「私の息子がドナー登録していて、先日息子と合う患者さんが見つかり、検査したところあまり結果が良くなかったから、保留にしました。親としてはほっとした。いけな言葉ですが」とお話をしてくれました。さらに「自分もボランティア活動をしているから患者さんの気持ちもわかるけれど、親の立場も考えてしまう」身近にこういう経験をした人が居ないから誰かに聞いて欲しかった。(遠山母)

岐阜
本校で開催した「いのちの輝き展」の彩ちゃんやMAMOKくんは、白血病で苦しむ中、自分の生命を精一杯輝かせながら、私たちに生命の尊さを伝えてくれました。自分でできることを考えて行動に移していくことが、与えられた生命を大切にすることにつながると思います。健康があたり前だと思っていた私は「毎日を精一杯生きる」という考えがあまりありませんでした。しかし、今回の佐藤きち子

千葉
5月30日〜6月4日までボランティアの集いin船橋に先がけて「いのちの輝き展」を開催しました。

買った物の途中に足を止めて、展示してあるパネルや絵などを熱心に見て下さる方がいました。その方は、「ドナー登録したいのだけれど、体が弱いので自分ではできない」とつぶやいていました。また、献血に行くたびに断られるお話も、淋しそうに聞かれました。



各地の のり 各 た より

各地のたよりを
写真を添えて
お寄せください。

にいがた
心に届け、
いのちのアサガオ

今年も朝顔の季節がやってきました。長岡支部では6月になると「いのちのアサガオ」のイベントに力を入れています。市民センターでのパネル展、初旬に駅前通りで行われる歩行者天国での苗の販売です。

実は、平成14年から市の協力の下、市民センター前で5基のプランターに栽培したのですが、夜の蛍光灯の明かりが妨げとなり、花を咲かせることができませんでした。花が咲くには暗い時間が必要ということが解りました。



岩手
ドナーコーディネーターの講演と登録説明員との意見交換会開催
6月18日、地区普及広報委員の呼びかけで、岩手県内の登録説明員等を対象に、地区コーディネーターの講演と意見交換会を開催しました。講演内容は、登録説明員から最終同意・提供にいたるまでの種々の事象、コーディネーター中のドナーの不安や問題とその対応、また複数のドナー候補で提供に至らなかった事例など幅の広いものでした。その後の質疑では、提供のための休暇を取る際に、勤務先との対応がすべてドナー個人の負担になっているために、「都合

三愛ウェルファーム株式会社
http://www.m-pharma.co.jp

創薬力

15周年記念事業 協賛先一覧

ご協賛頂いた皆様どうもありがとうございました。15周年記念事業の報告は、情報誌「骨髄バンク9号」にて行わせて頂きます。

- アイシン精機株式会社
- ライオンズクラブ国際協会332-D地区
- 花王株式会社
- 味の素株式会社
- ブルデンシャル生命保険株式会社
- 沖電気工業株式会社
- キリンビール株式会社医療カンパニー
- 日本たばこ産業株式会社
- 住友製薬株式会社
- 協和醗酵工業株式会社
- ノバルティスファーマ株式会社
- ノースウエスト航空会社
- 社団法人 林原共済会
- 株式会社ベネッセコーポレーション
- アステラス製薬株式会社
- 株式会社北越ケース
- 一正蒲鉾株式会社
- エービーエス新潟株式会社
- 佐藤食品工業株式会社
- 新潟県医師会
- 新潟県接骨師会
- 片山商事株式会社
- 山水産業株式会社
- 新潟県歯科医師会
- 新潟北ライオンズクラブ
- 徳島藍ライオンズクラブ
- 東京碑文谷ライオンズクラブ
- 東京八王子いちようライオンズクラブ
- 愛宕山ライオンズクラブ
- 山内昭善
- 東京芝ライオンズクラブ
- 東京浅草ライオンズクラブ
- 東京葛飾ライオンズクラブ
- 高山美子
- 豊島西ライオンズクラブ
- 東京馬場前門ライオンズクラブ
- 東京鶴谷ライオンズクラブ
- 東京人形町ライオンズクラブ
- 東京三宅島ライオンズクラブ
- 東京武蔵野ライオンズクラブ
- 東京代々木ライオンズクラブ
- 東京マリナーロータリークラブ
- 瑞浪桔梗ライオンズクラブ
- 東京大塚ライオンズクラブ
- 東京両国ライオンズクラブ
- 東京住原ライオンズクラブ
- 東京小金井ライオンズクラブ
- 東京尾張町ライオンズクラブ
- 東京六本木ライオンズクラブ
- 東京町田グリーンライオンズクラブ
- 菱の実愛の基金
- 匿名の方々

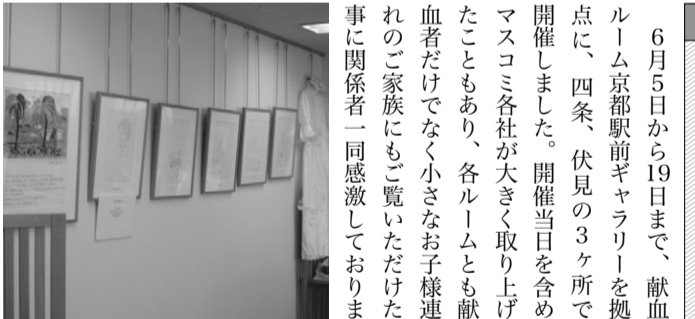
【協力】 西濃運輸株式会社
敬称略、順不同 (2006/5/14現在)



最後にコーディネーターから、「現状のルールでは家族の同意は必須項目なので、登録時にそのことを十分に説明お願いいたします」と要望が出され、全体で確認しました。

今回の研修会は、登録説明員がどこにポイントを置いてドナー登録者に説明すべきか、またドナー候補者が実際に提供するまでに遭遇するコーディネーター上の諸問題など、説明員とコーディネーターの共通認識が形成される良い機会となりました。(橋本正成)

京都
3ヶ所のルームで
あやちゃん展
6月5日から19日まで、献血ルーム京都駅前ギャラリーを拠点に、四条、伏見の3ヶ所で開催しました。開催当日を含め、マスコミ各社が大きく取り上げたこともあり、各ルームとも献血者だけでなく小さなお子様連れのご家族にもご覧いただけました。関係者一同感激しております。



「献血ルームでの骨髄バンク啓発」に一番驚いたのはマスコミ各社でした。献血会場でのドナー登録は知られていますが、献血ルームで献血受付時間に登録受付もされている事は知られていないようです。京都では昨秋より各献血ルームでの登録受付が終日可能になった事へのPRを兼ねてドナー登録会も行われ、28名の方に登録していただきました。

大谷会長 走る

6月16日、朝方からの雨が止み、蒸し暑くなった午後の体育館。大久保中学校379名の前に進み出た大谷貴子さんの第一声「みなさんこんにちは」が

リレー紹介 ボランティアの仲間たち 静岡の巻

毎年4月の第2日曜に開催される「焼津シテイマラソン」は、大学駅伝のメンバーも参加されるかなりハードなマラソンです。その日は何人かの方が骨髄バンクのタスキを掛けて走ってくださいいます。ここ数年は焼津の老人施設「つばさ」のメンバーの方が走ってくださっています。今年も今年のはのぼりを背中に縛り付けて5kmのコースをお二人の方が完走してくださいました。

また、新人研修の一環として、今年入社された方に、チラシ配りを手伝っていただきました。



ら、あつという間の一時間の講演でした。白血病を克服した自らの体験をもとにしたお話の内容は重いものでしたが、関西弁で元気に語りかける迫力と、大谷さんのお人柄の明るさに生徒の心は掴み取られたようでした。「何の職業でも、何をしても、生きていくこと自体が人の役に立つということが伝わってきました。ひとつひとつの言葉が心に響きました。」(生徒の感想)
大久保中一人一人の生徒が、大谷さんから、勇気をもったひとときでした。本当にありがとうございました。(さいたま市立大久保中学校教頭 眞嶋廣久)